

奈良から歴史・人間・環境を考える(15)

2010

なら講座

6月12日(土)

講座番号① 13:10~14:40

聖武天皇と光明皇后

帝塚山大学 人文学部
准教授 鷲森 浩幸氏

奈良時代の天皇といえば、まず、聖武天皇の名が上がるといいます。20年以上も天皇として君臨し、東大寺を創建するなど、積極的な仏教政策を進め、その遺産が東大寺大仏に奉献されたことでもよく知られています(正倉院宝物)。聖武天皇の皇后が光明皇后です。彼女は藤原不比等の娘です。聖武天皇・光明皇后を中心にこの時代について、考えてみます。

講座番号② 14:50~16:20

文化遺産に見る奈良びとの保存・継承の知恵

—校倉・お身ぬぐい・原始林—

奈良大学 文学部
教授 西山 要一氏

奈良の数多くの国宝・重要文化財、これら何百年・何千年を経て今日に伝わる文化遺産は、その優れた素材・製作技術とともに奈良びとの保存の工夫や情熱の賜物です。素晴らしい宝物を伝える正倉院校倉、錆を防ぎ輝き甦る大仏様のお身ぬぐい、大気汚染を浄化する春日山原始林など、奈良びとの知恵を振り返り未来に生かすことを考えます。

6月13日(日)

講座番号③ 13:10~14:40

人とロボットのコミュニケーション 公共施設における案内ロボットの研究

奈良先端科学技術大学院大学
情報科学研究科
教授 小笠原 司氏

奈良先端科学技術大学院大学では、人とのロボットのコミュニケーションに関する研究に取り組んでいます。これまでに、受付案内ロボットASKA、館内案内ロボット「たけまる」、駅案内ロボット「いこちゃん」の開発を通して、人とロボットの対話機能について研究を行って来ました。これらのロボットについて紹介するとともに、平城遷都1300年祭に向けた取組みについて紹介します。

講座番号④ 14:50~16:20

墨の膠(ニカワ)から昔の奈良を考える

奈良女子大学 理学部
教授 中沢 隆氏

現在日本の墨の95%は奈良で作られています。墨は油を燃やして取るスス、動物の骨や皮から作ったニカワで固めたものです。ニカワはコラーゲンというタンパク質ですが、どの動物から取ったのか、古い記録には書いてありますが、確かめる方法がありませんでした。昔のニカワの原料は鹿でしょうか、それとも牛でしょうか?

聴講
無料



平城遷都
1300年祭
2010年開催

公式マスコットキャラクター
せんたくん
©Heijou-kyo 1300th Anniversary

◆申込方法 下記のいずれかの方法でお申込みください

- 往復はがき: 〒636-8503 奈良県生駒郡三郷町立野北3-12-1 奈良産業大学内 奈良県大学連合事務局
- F A X: 0745-72-0822
- E-mail: narakouza@nara-su.ac.jp
- ※件名に必ず【なら講座申込み】を入力願います
- ※公開講座に申込みされた方の個人情報、受講者の連絡及び今後の受講案内のための利用以外には使用することはありません

送付方法

記載内容

- ①実施日・希望講座番号(複数可)
- ②氏名(ふりがな) ③年齢・性別
- ④連絡先(住所・電話番号・FAX番号)をお知らせください

◆定員 各講座 150人(先着順)

- ◆会場(交通アクセス)
奈良女子大学 記念館
奈良市北魚屋東町 奈良女子大学内
近鉄奈良駅から徒歩約5分
※駐車場の関係上、お車でのご来学はご遠慮願います

- 主催 奈良県大学連合
奈良教育大学 奈良女子大学 奈良先端科学技術大学院大学
奈良県立大学 奈良県立医科大学 畿央大学 帝塚山大学 天理大学
奈良大学 奈良産業大学 大阪樟蔭女子大学(関屋キャンパス)
近畿大学農学部

- 後援 社団法人平城遷都1300年記念事業協会